

NEW!

INPUT

基礎マスター

〈科目・分野ごと〉

基本講義に入る前に「知識のストレッチ」を行い、初めて法律を学ぶ方でも無理なく法律学習に入れるようにします。各科目の特徴を事前に学んでおくことで、基本講義の理解度が一層深まります。

- 憲法 …………… 1回
- 民法 …………… 2回
- 行政法 …………… 2回
- 商法 …………… 1回
- 一般知識 …………… 1回

POINT

NEW

プレミアム Plusのみ

学習の指針を示して、理解を一層深める

基本講義に入る前に知識のストレッチをします。各科目の特徴や、これからどのように学習していけばいいか、ポイントはどこかといった行政書士試験の全体像を事前につかむことにより、基本講義の理解がさらに深まります。

POINT 1

効率よく知識を身につける

長年の受験指導で積み重ねた「合格ノウハウ」が詰まったTACの基本講義。TACが誇る精鋭講師陣と洗練された教材により、効果的かつ着実に合格に必要な知識を身につけることができます。

INPUT

基本講義

〈科目・分野ごと〉

基本講義 【法令】
独学では理解の難しい各法令の基礎知識を、初心者でもわかりやすく、具体例を交えながら講義を展開します。

- 憲法・基礎法学 …… 8回
- 民法 …………… 16回
- 行政法 …………… 15回
- 商法 …………… 6回

基本講義 【一般知識】

大変広範囲にわたる一般知識を、出題可能性の高い分野を中心に効率良く試験を想定した講義を展開していきます。

- 文章理解 …………… 2回
- 政治経済情報等 …… 6回

OUTPUT

ミニテスト

〈毎回〉

毎回講義の始めに前回講義範囲のミニテスト(約10分)を実施します。ミニテストは講義の復習・記憶の定着に効果を発揮します。講義を受け問題を解くことにより、知識が確実に身につきます。

※文章理解は講義内で問題を解くのでミニテストは実施しません。
※各科目最終回のミニテストは配付のみです。
※個別DVD講座・通信講座のミニテストは、講義録に添付します。また、自習用教材(自己採点)となります(答案提出の必要はありません)。

空欄補充
(多肢対策)
40字記述
出題

INPUT

OUTPUT

実力完成講義

〈科目ごと〉

重要過去問や本試験予想問題の演習を通じて、基本講義などで身につけた実力を完成させていきます。また、解答テクニックを踏まえたTAC精鋭講師陣の「合格ノウハウ」をふんだんに盛り込んだ講義を展開します。

- 憲法 …………… 1回
- 民法 …………… 2回
- 行政法 …………… 2回

※教室講義はありません。
※講義の配信日は別冊の日程表をご覧ください。

Webで受講

講義DVD 送付

空欄補充
40字記述
出題

OUTPUT

科目別答練

〈科目・分野ごと〉

基本講義で学習した内容を再チェックするために、科目ごと(民法・行政法は分野ごと)に問題演習および解説講義を行います。

- 憲法・基礎法学 …… 1回
- 民法 …………… 2回
- 行政法 …………… 2回
- 商法 …………… 1回
- 政治経済情報等 …… 1回

※文章理解の科目別答練はありません。
※科目別答練の添削答案はインターネット上(TACWEB SCHOOL内)でPDFファイルにてご提供いたします。

空欄補充
40字記述
出題

INPUT

OUTPUT

記述対策講義

〈科目ごと〉

記述式問題の解答にあたって必要な「5肢択一式では要求されない解答力」を身につけるための講義です。5肢択一式で出題されるような重要条文や判例をベースとして、「条文・判例・概念」といった知識を自分の手で正確に書く能力を身につける訓練をします。そして、さらに短文事例問題を用いて、その力をより確実に伸ばしていきます。

- 民法・行政法 …………… 2回

空欄補充
40字記述
出題

OUTPUT

総合答練

本試験形式 第1回 第2回

一通りのインプットが終わったら、ここで本試験形式の答練を行います。自分が覚えた知識が本試験レベルの問題でどれほど通用するのか、第1のチェックポイントとなります。

- 答練 …………… 2回
- 解説 …………… 2回

※総合答練の個人別成績表はインターネット上(TAC WEB SCHOOL内)でPDFファイルにてご提供いたします。

空欄補充・
40字記述出題

OUTPUT

公開模試

本試験形式

全国規模で行われる公開模試は、本試験さながらの雰囲気と問題で、今までの学習の成果を試験レベルの問題でどれほど通用するのか、第1のチェックポイントとなります。

- 模擬試験 …………… 1回

※公開模試の個人別成績表はインターネット上(TAC WEB SCHOOL内)でPDFファイルにてご提供いたします。

空欄補充・
40字記述出題

OUTPUT

予想答練

本試験形式 第1回 第2回

本試験に向けての最後の答案練習になります。最後の総まとめの試験なので、本試験直前に自分の実力がどの程度伸びているかの最終確認ができます。

- 答練 …………… 2回
- 解説 …………… 2回

※予想答練は、自己採点となります。

空欄補充・
40字記述出題

多肢選択・記述式問題も徹底的にカバー

POINT 5 記述対策に万全を期す!

本試験型の答案練習に入る前の最終調整として、記述式問題への取り組み方、思考方法を講義し、得点力アップを狙います。「記述式問題で何を書けばよいかわからない」という状況を打破し、満点を取れなくても部分点は取れるようにし、合格をより確実にしていきます。

POINT 6 5回分の本試験練習「わかっていたつもり」を「確実な知識」へ

本試験形式の答案練習を行うので、今まで学んだ知識を正確に答案に反映できるかどうかだけではなく、「どのような問題が狙われるか?」「問題を解く時間配分をどうするか?」といった実戦のスキルが身につきます。総合答練・公開模試については、答案を提出された方に成績表をお渡します。全国数多くの受験生の中で、自分のレベルを知る最良のバロメーターとなります。

POINT 7 本試験を疑似体験!

公開模試は、TAC受講生のみならず、独学などで学習されている方も多く受験されます。さらにこれまでの本試験を徹底分析し、出題傾向を加味した問題を精選して出題します。そのため、非常に高いクオリティで全国レベルの実力が判定されますから、本試験前の実力確認と弱点の発見・補強に役立ちます。

POINT 8 多肢選択・記述式問題も徹底的にカバー

本試験で多肢選択式・40字記述式問題が出題される科目については、入門・基礎期のミニテストより多肢選択・記述対策を行います。さらに応用・直前期で実施する問題演習の機会でも随時取り入れているため、多肢選択・記述対策が自然に身につくと同時に特別な対策を心配する必要もありません。

行政書士本試験

合格

合格後はTACの「実務講座」により行政書士の業務内容や独立開業に向けてのノウハウを学ぶことができます。
※詳細は2017年2月配付予定の「実務講座」パンフレットをご覧ください。